

7月28日発売(予定)

日本国憲法の大義

民衆史と地域から考える15氏の意見



改憲派の「押し付け憲法」論を批判！
日本国憲法の源流を明治の民権運動に見出す

色川大吉(歴史家、東京経済大学名誉教授)

想田和弘(映像作家)

内山節(哲学者)

新井勝紘(元専修大学教授)

平川克美(文筆家、立教大学特任教授)

楠本雅弘(農山村地域経済研究所所長)

雨宮処凛(作家、活動家)

謝花直美(沖縄タイムス編集委員)

村雲司(作家)

森まゆみ(作家、編集者)

芝田英昭(立教大学教授)

中田康彦(一橋大学大学院社会学研究科教授)

関誠(公立中学校教師)

神田香織(講談師)

関曠野(思想史家)

978-4-540-15172-9

●本体1,000円+税 A5判 132頁

現行憲法がアメリカから押し付けられたという神話から解放されるために、現行憲法の成立過程で、GHQが鈴木安蔵の『憲法草案要綱』(植木枝盛の『東洋大日本国々憲案』を参考にしている)を下敷きにした事実を明らかにする。こうして近代日本の民主主義運動の伝統を汲むことで「国民の自由・権利・自治＝国民主権」を守ることでできる憲法となったこと、また、その国民の諸権利を守るには「戦争をしない体制」を維持する必要があることを基本的な視点として、改憲に反対するさまざまな見解を集め、改憲の動向への一撃とする。

注文書

番線		<h1>日本国憲法の大義</h1> <p>新刊委託</p> <h2>民衆史と地域から考える15氏の意見</h2> <p>●本体1,000円+税 A5判 132頁 978-4-540-15172-9</p> <p>書店様ご担当 ()</p>	冊
----	--	--	---

農文協

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 TEL 03-3585-1142 FAX 03-3585-3668

●北海道支部(札幌)	TEL011-271-1471 FAX011-261-2809	●東北支部(仙台)	TEL022-262-5804 FAX022-221-2235
●関東甲信越支部(小山)	TEL0285-27-3047 FAX0285-27-6804	●東海北陸支部(名古屋)	TEL052-571-3408 FAX052-571-3405
●近畿支部(大阪)	TEL06-6962-0491 FAX06-6962-4855	●中国四国支部(岡山)	TEL086-231-2693 FAX086-232-0385
●九州沖縄支部(福岡)	TEL092-282-8550 FAX092-282-8552		

<http://www.ruralnet.or.jp/>